

2022年12月15日

「HAWK 11」が「オートカラーアワード 2022 特別賞」を受賞

Hondaの二輪ロードスポーツモデル「HAWK 11（ホーク イレブン）」が、12月14日（水）、車両の優れたカラーデザインを顕彰するオートカラーアワード2022*（主催：一般社団法人日本流行色協会）において特別賞を受賞しました。Hondaとして特別賞の受賞は、2016年「NSX」以来の2度目、Hondaの二輪車では初の受賞となります。

今回「オートカラーアワード2022 特別賞」の受賞対象となるカラーデザインは以下の通りです。

- ・エクステリア：パール ホークスアイ ブルー



HAWK 11（パール ホークスアイ ブルー）

また、「オートカラーアワード2022 特別賞」の受賞理由は、以下の通りです。

（受賞理由）

今回、ノミネートされたCMFデザイン全体では、「自然風景をCMF」で表現するという傾向が目立った。コロナ禍で空気を思う存分吸える場所に行きたいという思いがあっただけか、アウトドアブームともいえる現象が起きた。それはコロナ禍のためだけではなく、デジタル化していく社会と自らの身体が持つ「自然」との矛盾を解消する時間ではなかったのか？

バイクは身体と一体となって動くモビリティ、身体感覚をフルに活動させて味わう「心象」をみごとにCMFで表現している。

* 一般社団法人 日本流行色協会のホームページから引用 CMFとはCOLOR（色） MATERIAL（素材） FINISHING（加工）

※ 一般社団法人 日本流行色協会（JAFCA）が主催する、モビリティのカラーデザインの企画力や、形との調和を含む、内外装すべてのカラーデザインの美しさを評価する顕彰制度で、1998年からはじまり、2022年で審査会としては24回目を迎えた。

一般社団法人 日本流行色協会 オートカラーアワード2022 関連ページ

<https://www.jafca.org/seminarandevent/aca-nominate2022.html>